



このたびの市長選挙において、市民の皆様からご信任を頂き、二月八日から川越市長に就任いたしました。

私は、基本政策として、五つの「かわごえづくり」の実現に全力を尽くし、公約として掲げた次の施策などを直ちに実施する所存です。

「まちづくり」としては、中心市街地の交通渋滞解消のための施策を、関係機関と協議して実施いたします。

「ひとづくり」としては、子育てを支援するため、幼稚園の就園支援費を増大いたします。また、乳幼児健診を充実するとともに、保育所待機児童を減少させるための施策を推進いたします。

「くらしづくり」としては、新斎場を建設いたします。また、自然環境を保護しつつ、農業・工業・商業がバランスよく発展するための施策を実行いたします。

「しくみづくり」としては、市民の皆様のための市役所をつくります。そのために、市役所の行政資源を選択と集中により、必要なところへ適切に配分いたします。また、市民の皆様との協働を

市長就任にあたって

川越市長 川合善明

促進する住民投票条例・自治基本条例を制定いたします。

「げんきづくり」としては、市民の皆様が安心して必要な医療を受けられるように、看護師や医療関係者の不足について関係機関と共に対策を進めてまいります。

しかしながら、私の就任前にほぼ出来上がっていた平成二十一年度予算案については、予想していた以上に厳しい財政状況であります。市の財政に関しては、市民の皆様の関心がたいへん高いことであり、少しでもむだを無くすために行財政の見直しを行うとともに、徹底した情報公開を行ってまいります。そして、わかりやすい、自由で風通しのいい市政を実現することにより、市民の皆様ひとりひとりが川越に住む誇りを持ち、川越に住んでよかったと思えるようなまちにしたいと考えております。

川越の伝統を守り、品格ある明るく住みよまちなにするため、毎日、心身を引き締めて精いっぱい努力してまいります。市民の皆様のご支援・ご協力をお願いし、就任のごあいさついたします。